

食品バイオマスを用いたメタン発酵処理事業会社設立

当社は、2022年4月7日に神戸環境クリエート株式会社と共同で食品廃棄物のメタン発酵処理事業を行う特別目的会社を設立いたしました。

当社はクリーンエネルギー分野を重点事業領域と位置付けており、下水汚泥、食品廃棄物、家畜排せつ物などの地域バイオマスによるバイオガス発電を複数展開しております。今回、神戸環境クリエート株式会社が再生可能エネルギー事業拡大の一環として食品バイオマス由来のメタン発酵ガス発電事業を計画する中で、安定した事業運営を行うため、メタン発酵処理の知見を有する当社も事業参画し、処理事業会社を設立する形となりました。

特別目的会社は、株式会社ジャパנקリーンサービス（神戸環境クリエート株式会社の親会社）所有地内に処理施設を建設し、発生するバイオガス（メタン発酵ガス）を神戸環境クリエート株式会社に販売します。バイオガスは、神戸環境クリエートが別途建設する発電施設へ送られ、神戸環境クリエートにて「再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT制度）」を活用したバイオガス発電事業を行います。

今回の事業では施設の設計および建設工事（土木、建築、機械、電気）を当社が請負い、メタン発酵処理設備は特別目的会社、バイオガス発電設備は神戸環境クリエート株式会社からそれぞれ受注しています。

食品廃棄物によるバイオガス発電事業に建設・維持管理の請負以外で事業者として参画するのは、当社にとって今回が2例目となります。本事業を含め、今後も食品廃棄物のメタン発酵処理事業を促進し、バイオガスの有効利用等、地球温暖化防止に貢献します。

【メタン発酵処理事業の概要】

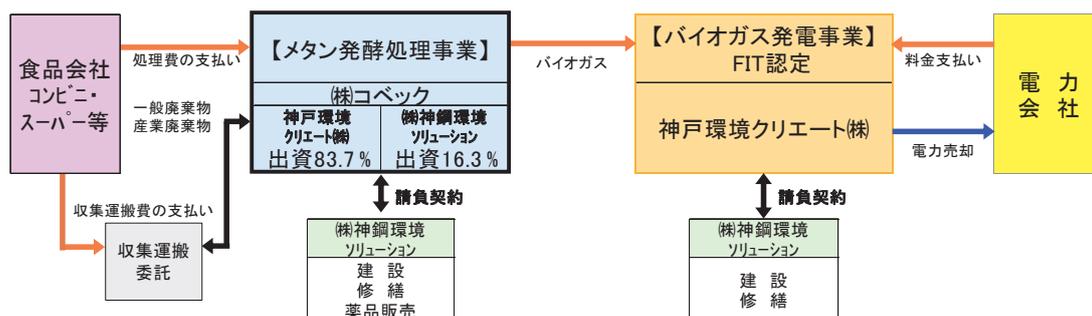
①特別目的会社の概要

商号：株式会社コベック（Kobec Co.,Ltd）
 所在地：兵庫県神戸市兵庫区遠矢浜町4番38号
 出資比率：神戸環境クリエート株式会社 83.7%
 株式会社神鋼環境ソリューション 16.3%

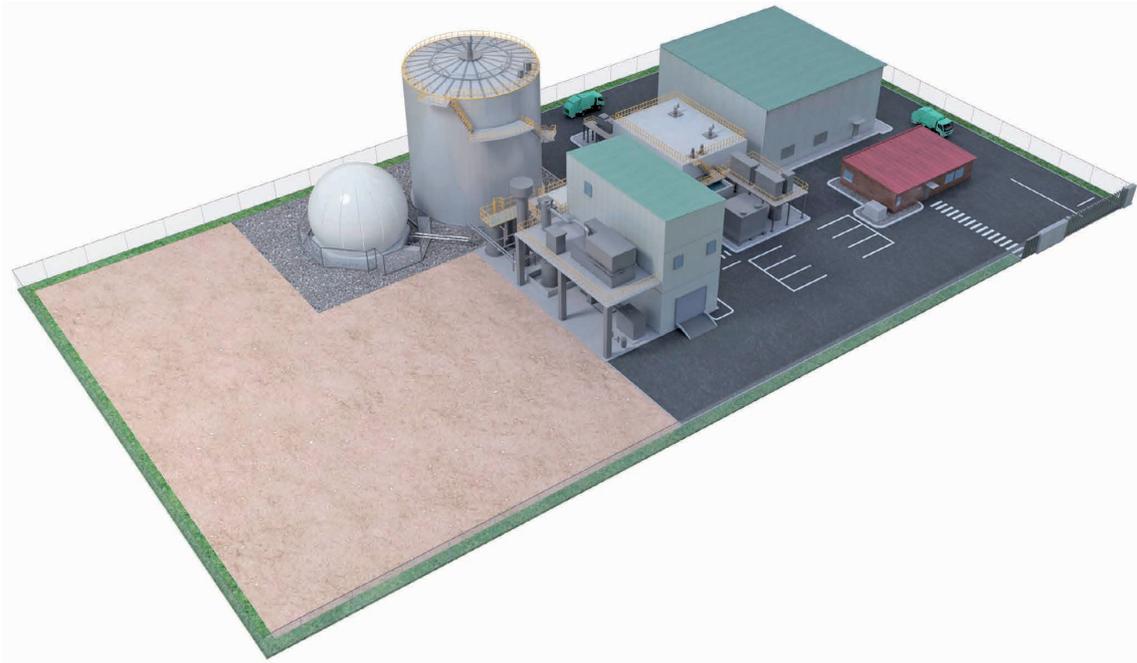
②メタン発酵処理事業の計画概要

施設名：（仮称）バイオガス KOBE
 事業内容：食品廃棄物をメタン発酵処理し、生成したバイオガスを供給する事業
 処理規模：60t/日（廃棄物処理量）
 事業期間：2024年6月～2045年12月（予定）
 ※神戸環境クリエート株式会社による発電事業開始は2025年1月を予定

③事業スキーム



【メタン発酵処理施設の完成イメージ】



【メタン発酵処理施設概略フロー】

